

雑穀発泡酒／ソビボ・ピーボ 復刻企画

2023 年 9 月 1 日

東京学芸大学創基 150 周年事業 雑穀発泡酒復刻有志

南道子	名誉教授
木俣美樹男	名誉教授
吉富友恭	教授
鉄矢悦朗	教授

趣旨：

東京学芸大学創基 150 周年を記念し、創立 60 周年記念で製造した雑穀発泡酒／ソビボ・ピーボ（素美暮発泡酒）を復刻します。併せて、本年は国際雑穀年（2023 年）であり、そこで、東京学芸大学創基 150 周年と国際雑穀年を合わせて記念することを目的として、この発泡酒を復刻醸造することにしました。



由来：

雑穀街道は関東山地中部地域の山村や街を結ぶ道で、縄文時代中期の勝坂土器文化圏にあり、縄文文化の生業であった雑穀、芋、豆などの栽培が継承されてきた稀有の地域です。また、東京学芸大学・ウズベク植物産業研究所共同／中央アジア学術調査隊（1993 年、木俣美樹男隊長）はソビエト連邦が崩壊後、初めての国際共同調査で、JT クロスカルチャー大賞を得て、キビの起源地を探るために実施し、その後の実証的研究成果につながりました。

東京学芸大学は創立 60 周年記念（2009 年）では、雑穀類を材料にした美味しい発泡酒を、本学と社会連携協定を締結している山梨県小菅村および麦雑穀工房マイクロブルワリーと共同開発し、皆様に楽しんでいただきました。イノベーションジャパン大学見本市・食の祭典で発表し、新聞・雑誌・ラジオでも多数取り上げて頂き、大変ご好評でした。

現在でも、東京学芸大学環境教育研究センターほかと自然文化誌研究会冒険探検部との共同環境学習プロジェクト「植物と人々の博物館」は継続しており、卒業生・在学生とともに冒険学校、ちえのわ農学校などの環境学習や雑穀街道を FAO 世界農業遺産に登録申請する活動を進めています。

雑穀発泡酒「Sobibo ピーボ」は、期間・数量限定品です。クリーミーながら淡い味で、飲み口良く、酵母は生きたまま、出来たてを味わっていただきます。会盟を誓う固めの杯にも用いられていた中国山東省のキビ即墨老酒は焙煎工程を加えているので、紫色を帯びた濃褐色で、独特の芳香と苦み、やや酸味のある甘さをもち、黒ビールに似ていたといえます。ピーボはこの特徴をよく出した仕上がりになっています。Sobibo ソビボとは「素のままの美しい暮らし」のことです。ピーボはキビの起源地中央アジアのビールの呼称です。

ラベルは美術科卒業生の本間由佳（明星大学准教授）がデザインし、東京学芸大学創基 150 周年のロゴを配しました。

神奈川県相模原市緑区藤野にある宮本透（附属養護学校元教諭）の畑で実施している雑穀栽培講習会で収穫した雑穀を用います。原材料は陣馬山の麓、藤野産の無農薬・有機栽培の雑穀キビを 30% 使用し、英国産麦芽（オオムギ）を 70% 混合します。藤野の Jazz Brewing Fujino 山口解さんが馬場勇さんの方法に準拠して醸造します。日本の里山百選にも選ばれた佐野川の名水を使用し、非加熱、無濾過、使用している酵母は仕込み毎に使い切りの純粋培養された活性度の高い酵母でこだわりの醸造を行っています。是非ご賞味、ご愛用ください。

この醸造所のビール価格は 6 本、送料込み 5,500 円でネット販売されています（遠隔地は送料が異なります）。これに加えて、この企画趣旨のために、よろしければ、任意のご寄付を加えていただければ幸いです。



申し込み方法

1) 事前の仮予約を頂きありがとうございました。第一回目は昨年産のキビで醸造中、9 月末にお送り予定です。第二回目は本年 8 月末に収穫したてのキビにより、10 月に醸造を予定しています。第二回目については改めてお申込みいただき、代金などをお振込みいただきますようお願いいたします。醸造を始め、1 月ほどでできます。冷蔵で 1 年間保存できますが、でき立てのほうが美味しいです。

申し込み先： 木俣美樹男 e-メール kimatami@u-gakugei.ac.jp

本企画へのご質問や予約申込先は雑穀街道普及会、事務幹事 木俣まで、上記メール宛先に、メール・アドレスと何口購入かを記載していただき、お送りください。

2) お支払い振込先は下記、賛同団体である NPO 法人自然文化誌研究会です。雑穀発泡酒申し込みと記載してください。

口座名義：特定非営利活動法人自然文化誌研究会

郵便振替口座番号： 00100-2-665768

ゆうちょ銀行： 店名 ○○八 普通口座番号 9479450

国際雑穀年 2023

FAO ローマ本部ウェビナーで報告しました。“A Historical Sketch of Millets in Japan”
milletimplic.net/milletsworld/milletstrasse/intnYMill2023.html

企画協力団体：

NPO 自然文化誌研究会／植物と人々の博物館／日本村塾自給農耕ゼミ（佐野川）、雑穀街道普及会ほか

関連ホームページ：

自然文化誌研究会 <http://www2.plala.or.jp/npo-inch/>

植物と人々の博物館 <http://www.ppmusee.org/>

雑穀街道普及会 milletimplic.net/milletsworld/millstr.html

コピーしてご利用ください

.....

申し込み書

①送り先ご住所 〒

②お名前

③eメール宛先 _____ @

電話番号（確認必要時のみ使用） (_____)

④注文口数 _____ 口、 X 5500 円、 _____ 円
任意の寄付額 _____ 円

通信欄